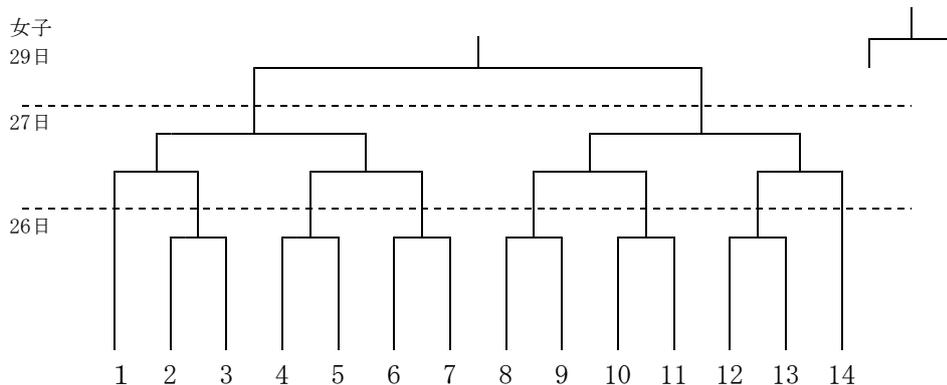
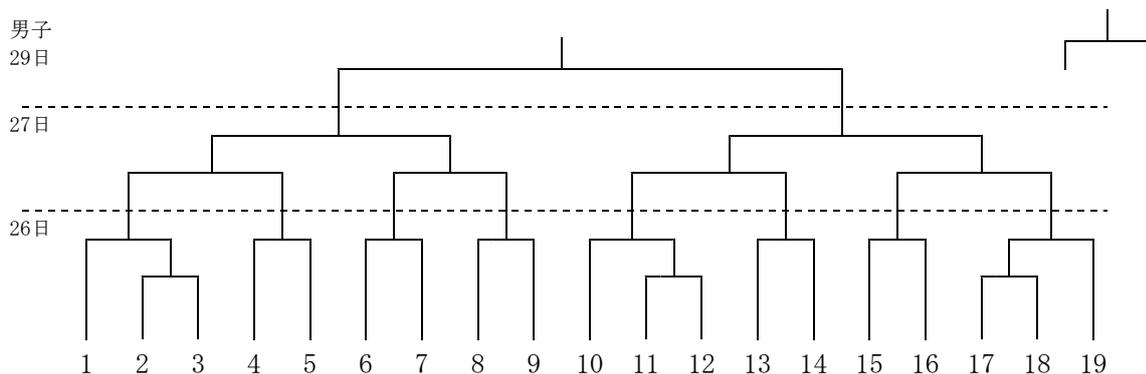


## 第48回 苫小牧地区U15春季バスケットボール大会要項

1. 主催 苫小牧地区バスケットボール協会 苫小牧市教育委員会
2. 主管 苫小牧地区バスケットボール協会U15部会
3. 期日 2025年4月26日(土), 27日(日), 29日(火)
4. 開催地 苫小牧市
5. 会場 苫小牧市総合体育館(26, 27日) 苫小牧市内中学校(26日, 29日)
6. 実施要項

- (1) 参加チーム数 男子 [19チーム], 女子 [14チーム]
- (2) 競技方法 トーナメント方式で行う。
- (3) 日程(予定)
 

4月26日(土)	男女: 1, 2回戦(3コート)
4月27日(日)	男女: 3回戦, 準決勝(2コート)
4月29日(火)	男女: 3位決定戦, 決勝(1コート)



- ※シード 男子 … ①ウトナイ, ②啓明, ③富川, ④静内  
 女子 … ①クリアール, ②ウトナイ, ③青翔, ④白翔・白老

### (4) 参加資格

- ・令和7年度日本バスケットボール協会に登録し, 苫小牧地区に所属する単一中学校で編成されたチーム(ただし, 東胆振地区中体連, 日高地区中体連が認めた合同チーム, 拠点校部活動も可)及び苫小牧地区に所属するクラブチームが参加資格を有するものとする。
- ・中学校チームの場合, 引率責任者, コーチ, アシスタントコーチ, 選手は, 当該中学校長が認めた者とする。
- ・コーチまたはアシスタントコーチ(スタンディングコーチ)は日本バスケットボール協会が定めるJBA公認E級コーチ以上とする。毎試合ホルダーは首から掲げること。

### (5) 登録人数

- ・1チームは引率責任者, コーチ, アシスタントコーチ, マネージャー各1名と選手15名の計19名以内とする。

### (6) 組み合わせ抽選

- ・4月10日(木)のU15部会全体会(総会)にて抽選を行う。
- ※ 抽選の結果は, 苫小牧バスケットボール協会U15部会HPにて公開する。

(7) 競技規則

- ・最新の公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則による。但し、1クォーター8分とする。
- ・JBAによるマンツーマンディフェンスの基準規則に則る。
- ・準決勝から、MMCを設置する。

(8) 参加料 6,000円

(9) 申込期間 2025年4月4日(金)16:00まで

(10) 申込方法 グーグルフォームにて申し込むこと(事務局からのメールに記載)。

- ※選手登録用紙については、事務局からの送付されたメールに記載されているアドレスに4月17日(木)16:00までに送付してください。

(11) 表彰

- ・チーム表彰 男子、女子各3位までを表彰する。
- ・個人表彰は行わない。

※最終日に閉会式を行う。(男女各4チームずつ参加)

(12) 代表者会議

- ・大会当日の代表者会議は行わない。必要な連絡についてはメールにて行い、苫小牧バスケットボール協会UI5部会HPにも掲載する。

(13) 役割分担

- ①大会要項作成 その他大会運営に関すること…事務局(奥村)
- ②プログラム作成…(奥村)※印刷は各チーム
- ③審判割作成…審判(田中)
- ④TO割作成…競技(佐藤拓)
- ⑤スコアシート作成ファイル準備…広報(千葉)
- ⑥スコアシート及びチームラベルの印刷、準備…会場責任者
- ⑦機材の準備…競技(佐藤拓)+会場責任者
- ⑧組み合わせ表の作成と試合結果記録及び報道…広報(千葉)
- ⑨総体会場説明…競技(佐藤拓)
- ⑩中学校会場設営…会場校責任者
- ⑪大会参加費の徴収…会場責任者
- ⑫会場使用料の領収書準備…事務局会計
- ⑬審判員への審判料配布…会場責任者
- ⑭審判料の受領書作成、会場校へ配布…事務局(奥村)
- ⑮審判料の受領書印刷、準備…会場責任者

(14) その他

- ・前年度優勝チーム(男子:啓北中, 女子:明野中)は、最終日の会場に優勝カップを届けること。
- ・棄権する場合は、すみやかに事務局まで報告すること。
- ・選手はスポーツ障害保険に加入しておくことを原則とし、事故の処理については各チームにおいておこなうこと。
- ・ユニフォームの色、番号は定められたものを使用すること。背番号の変更は認めない。合同チームの場合も統一されたユニフォームを着用すること。
- ・エントリー変更については、やむを得ない事情がある場合は、前日までに事務局に申し出ること。なお、試合ごとの変更は認めない。
- ・ソックスについてもチームで統一すること。
- ・ユニフォームの色は番号の若いチームを淡色とし、ベンチをT0に向かって右側とする。
- ・動画の配信については、自チームの試合を自チームの関係者に限定して行う場合のみ認める。
- ・各チームにおいて、「インテグリティの遵守」について徹底すること。